

報道関係者各位

スマート農業 (株) farmo

## ケーブルテレビと連携した IOT インフラを全国に整備

圧倒的低価格で地域の農業・防災のスマート化を加速

2005年創業のスマート農業に特化したITベンチャー企業、株式会社 farmo(住所：栃木県宇都宮、代表取締役社長：永井洋志)は、ケーブルテレビ(CATV)とLPWAの通信インフラ整備とLPWA通信網を活用した地域課題解決型のIoTビジネス構築を支援し、12月20日よりサービス展開します。



図1.farmoゲートウェイ

農業や一次産業など、少子高齢化が進む中での問題、近年被害が増加している災害や防災への対策など、地域には様々な課題が散在しています。農業の生産性向上、気候変動による水害、スマートシティ推進によるまちづくり、産業・教育など、地域に存在する様々な課題を解決する手段として、IoTやICTを活用した取り組みによる解決が期待されています。農業に特化したITベンチャー企業、株式会社 farmoは、地域のCATVと連携し、LPWA通信網を整備した、地域課題解決型のIoTビジネス構築を支援します。farmoからは次の5つをご提案します。①LPWAによるIoT通信インフラの構築②農業、一次産業、防災向けIoT製品の提供③IoT製品を活用したクラウドサービスの提供④DXの時代に向けたデータビジネスの構築⑤自社コンテンツ強化のためのデータ・API提供。CATVと地域LPWAのインフラを整備し、IoTを中心としたサービスを展開します。CATV側には通信インフラの整備を、farmo側は通信設備(図1.farmoゲートウェイ・図2.クラウド型管理システム)の提供を行います。※

導入と事業展開(図3.)

### 地域BWAとも連携

CATVが整備を進める地域BWA(地域事業者が提供する広帯域の無線電気通信システム)とfarmoが提供するLPWA通信システムをつなぎ、地域IoTサービスの拡充、普及推進を図ります。

### 通信費の無料化を実現

LPWA通信でデータを基地局に集約することで、製品1台1台にかかる通信コストを無くし、基地局で発生する通信料金(SIM代)を最小限に抑えてfarmoで負担。これにより製品にかかる通信料の無料化を実現、農家の負担がなくなりスマート農業の普及拡大が進んでいます。(図4)

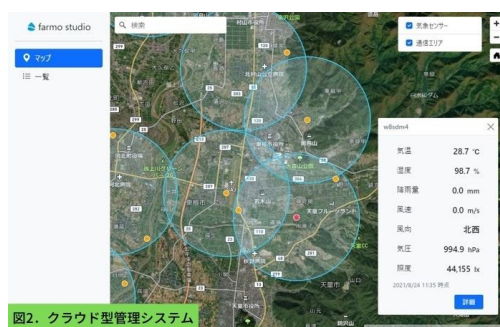
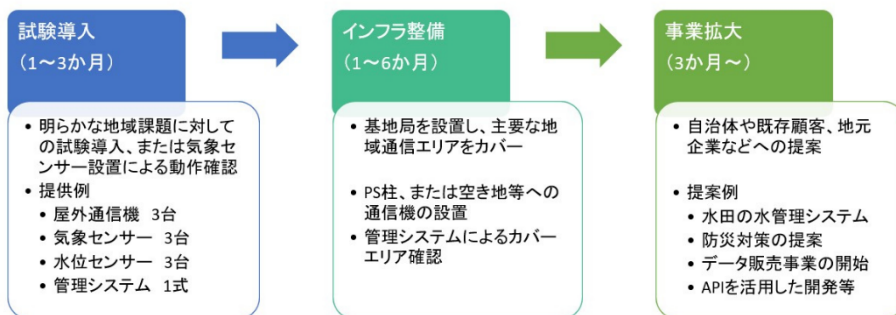


図2.クラウド型管理システム

### 図3. 導入と事業展開

## 導入と事業展開までの流れ

お試しでの導入から、実運用、事業拡大まで継続してサポートします。



### 図4. 全国LPWA通信インフラの構築



本件に関するお問い合わせ

株式会社 farmo(ファーム) <https://farmo.co.jp/> 広報 小平真季 [kodaira@farmo.co.jp](mailto:kodaira@farmo.co.jp)

〒320-0855 栃木県宇都宮市上欠町 866-1 TEL : 028-649-1740 携帯 : 070-4406-2777